



【アドセトリス療法について】



様 コース目

☺ **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
生理食塩水	ルート確保																								
アドセトリス注	抗がん剤です	30分																							

☺ **治療による副作用**

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目				
自覚症状	食欲不振・吐き気																										
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																									
	しびれ																										
		点滴の途中に、注射部分やその周りに違和感や痛みなどがあればお知らせください。																									
	便秘																										
		水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																									
検査値	白血球減少																										
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																									
	赤血球減少(貧血)																										
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																									
	血小板減少																										
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																									
	肝機能低下																										
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる可能性があります。																									

皮疹(皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

|